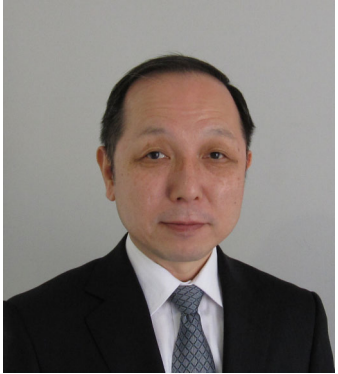


日本生物物理学会 派遣講師情報

<ul style="list-style-type: none"> • 氏名（ふりがな） 船津 高志（ふなつ たかし） 													
<ul style="list-style-type: none"> • 所属先・職名 東京大学・大学院薬学系研究科・教授 													
<ul style="list-style-type: none"> • ウェブサイト : http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~funatsu/ 													
<ul style="list-style-type: none"> • プロフィール 群馬県生まれ。1987年、早稲田大学大学院理工学研究科博士課程単位取得退学。1998年、理学博士（早稲田大学）。科学技術振興事業団柳田生体運動子プロジェクトグループリーダー、早稲田大学理工学部教授などを経て、2004年より現職。 生体分子の巧妙な仕組みに興味をもって研究しています。 													
<ul style="list-style-type: none"> • 可能な講義内容 													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">講義タイトル、内容</th> <th style="width: 20%;">対象学年</th> <th style="width: 20%;">実験の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">「蛍光がもたらした医学・生命科学の進歩」 蛍光たんぱく質（2008年ノーベル化学賞）と超解像顕微鏡（2014年ノーベル化学賞）を中心に、蛍光検出技術が、医学・生命科学にどのように貢献したか、また、今後、私たちの生活にどのような影響を与えるかを解説します。</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; padding: 5px;">中学生・高校生</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; padding: 5px;">無し （簡単なデモあり）</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	講義タイトル、内容	対象学年	実験の有無	「蛍光がもたらした医学・生命科学の進歩」 蛍光たんぱく質（2008年ノーベル化学賞）と超解像顕微鏡（2014年ノーベル化学賞）を中心に、蛍光検出技術が、医学・生命科学にどのように貢献したか、また、今後、私たちの生活にどのような影響を与えるかを解説します。	中学生・高校生	無し （簡単なデモあり）							
講義タイトル、内容	対象学年	実験の有無											
「蛍光がもたらした医学・生命科学の進歩」 蛍光たんぱく質（2008年ノーベル化学賞）と超解像顕微鏡（2014年ノーベル化学賞）を中心に、蛍光検出技術が、医学・生命科学にどのように貢献したか、また、今後、私たちの生活にどのような影響を与えるかを解説します。	中学生・高校生	無し （簡単なデモあり）											
<ul style="list-style-type: none"> • 出張可能地域 国内。 													
<ul style="list-style-type: none"> • 授業形態、設備などに関する希望 プロジェクトが必要です。 													